

ハートフルフォーラム・ゼノ2019

～輝ける彼ら～

第1・3部 ピアノ演奏

紀平 凱成 (カイル) 氏

第2部 講演会

紀平 由起子 氏

(凱成氏の母)



2019. 11. 30 (土) 【開場】13:30～
【開演】14:00～

入場無料

会場：福山市沼隈サンパルホール
(福山市沼隈町1890-4)

定員：500名(事前申込)

要約筆記
手話有

*定員になり次第、申し込みを締め切らせて
いただきます。あらかじめご了承ください。

【主催】社会福祉法人「ゼノ」少年牧場
【後援】福山市・福山市教育委員会
社会福祉法人 福山市社会福祉協議会
特定非営利活動法人 福山手をつなぐ育成会
特定非営利活動法人 神辺育成会
株式会社 エフエムふくやま

【お問い合わせ・お申し込み方法】

〈受付期間〉2019. 10/15(火)13:00～2019. 11/22(金) 17:00まで

〈申込方法〉①「ゼノ」少年牧場ホームページ <http://www.zeno.or.jp>

② 電話申込 084-987-0357 (法人本部)

③ FAX申込 下表に必要事項をご記入のうえ、084-987-3185 までご返信ください。

※ 定員に達し、やむなく参加をお断りする場合のみ、ご連絡をさせていただきます。

個人での お申し込みは こちらへご記入 ください。	お名前	
	連絡先 (TEL、FAX、E-mailなど)	※ 連絡が取りやすいものをご記入ください。

団体での お申し込みは こちらへご記入 ください。	申し込みの代表者名	
	代表者を含む申し込み人数	
	連絡先 (TEL、FAX、E-mailなど)	※ 連絡が取りやすいものをご記入ください。

入力していただいた個人情報について、不正アクセス、紛失、漏洩などが発生しないよう管理責任者を定め、個人情報保護規程を整備し、これらの危険に対する安全対策を積極的に実施します。入力していただいた個人情報は、ご本人の同意がない限り第三者には提供いたしません。入力していただいた個人情報は当法人にて厳重に管理し、本講演に係るご案内の発送以外の目的では使用いたしません。入力していただいた個人情報は、法律に基づいた警察などの行政機関や司法機関からの要請があった場合を除き、第三者には提供いたしません。

<演奏>紀平 凱成 (キヒラ カイル)

2歳の時、自閉症と診断。幼児の頃から数字やアルファベットなど、記号やコード（和音）名に興味を持ち、所構わず書きなぐる。ロックやジャズ、クラシックなど幅広い音楽を聴き始め、一度聞いただけの曲をエレクトーンで再現し始める。またそれらの英語の歌詞も耳で聞き取り丸ごと覚え、一度歌い出したら止まらなかった。年長の時、弾き語りを始める。自分の歌声に合わせて曲を咄嗟に転調させたり、アドリブでのアレンジも行っていった。また、過去のスケジュールを分単位で記憶していたり、一度通った場所の地図が全て頭に入っているなど特殊な能力があった。徐々にお絵かき帳が難解な漢字熟語や複雑な計算式、楽譜で溢れ始める。耳で聞き取った曲以外に自ら作曲をした曲も含まれていた。

■ピアニストへの道

- 1年生 ピアニストになりたいと宣言。
- 4年生 ジャズとクラシックを緻密に融合させたピアニスト、カプースチンに強く惹かれ、高い技術を要する難曲の数々を耳でコピーし始める。
- 5年生 特定の音に嫌悪感を示すようになる。食器があたる音、小さい子供の声、電車のアナウンスなどの生活音だけでなく、自分が弾くピアノのあるフレーズ、音にも抵抗を示す。一方で、書きためた楽譜の数は膨大に。
- 13歳 東京大学と日本財団が進める、突出した才能を伸ばす人材養成プロジェクト、「異才発掘プロジェクト」の第1期ホーム・スカラーに選ばれる。
- 15歳 感覚過敏で、人の顔や名前を見ることにも抵抗を感じはじめる。
- 16歳 カプースチン研究・演奏の世界的権威で、ピアニスト、辻井伸行氏を育てた川上昌裕氏に指導を受け始める。イギリスの伝統ある音楽学校“トリニティ・カレッジ・ロンドン”の上級認定試験に合格。資格取得後にその高い音楽能力と将来性が認められた数人だけに授与される名誉ある賞“Exhibition Award”（奨励賞）を受賞。難解なために審査が難しいと言われるカプースチンの楽曲で、全日本ジュニア音楽クラシックコンクール全国大会「審査員賞」を受賞。日本クラシック音楽コンクール全国大会入賞。
- 17歳 2018年7月、ソロ・デビュー・コンサート（渋谷）9月、国内最大規模の野外クラシック・フェス“STAND UP! CLASSIC fes.2018”（横浜）に出演。鋭さと緊張感溢れる超絶技巧曲を独特の感性で表現し、3万人の大観衆に衝撃を与える。トリニティ・カレッジ・ロンドン”のDiploma(学士資格)を飛び級で取得。11月、東京国際フォーラム”世界まるごとクラシック2018”に出演。
- 18歳 4月 浜離宮朝日ホールデビューコンサート、即完売。6月 追加公演、即完売。9月 “STAND UP! CLASSIC fes.2019”（横浜）に出演。五嶋龍、反田恭平、上野耕平ら、気鋭のアーティストたちと共演。10月、デビューCD、“Miracle”をリリース。そのユニークな個性が綴られた書籍の発売も予定されている。

■テレビ出演 TV朝日『羽鳥慎一モーニングショー』・日本テレビ『ザ!世界仰天ニュース』『スッキリ』

■公式HP <https://kihirakyle.com>

<講演>紀平 由起子 (紀平凱成の母)

電気機器メーカーで秘書として勤務のかたわら、シンガー・ソング・ライターを目指す。

結婚、出産を機に子育てに専念。息子の凱成さんが公立小学校の特別支援級に在籍時より、学校教育に関わりたいたとボランティアで読み聞かせを始める。卒業後もその小学校で図書関連の仕事続ける。図書室にくる子どもたちと触れ合う中で、個性や育った環境の違うことから誤解されている子どもたち、助けを求めている子どもたちが少なからずいることを実感。本の力、そして図書室の存在を活性化させることで、居場所のない彼らが輝けるのでは、彼らともっと深く関わりたいと昨年、図書司書の資格を取得。現在は、凱成さんの音楽活動のサポートに軸足を置いているが、一方で凱成さんを育てる中で感じていること、悩み、学んでいることを子育て世代の親御さんたちと共有することで子育てのお手伝いがしたいと、できることを模索中。凱成さんにとっては、最も信頼の置ける音楽パートナーでもある。